

1 目指す学校像

「信頼される学校」「活力ある学校」「安心安全な学校」を目指す。2 評

価結果

領域	No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価
			評価	説明及び学校の考え	
組織・運営	1	学校教育目標の達成に向けて、組織的に取り組んでいる。	A	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育目標の達成に向けて、学力向上、不登校の解消等の諸課題に対して組織的に取り組んでいる。 学習支援室の運営について、全職員で支援していく形を次年度も継続していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業を参観して、若い先生が元気に授業を行っているのを見て、良いと思った。世間では、若い先生をいかに育てていくのが課題である。この学校では先輩から後輩への伝承がしっかりとできている。 若い先生の力、それを支えるベテランの力が組織的に機能している。
	2	PDCA サイクルのもと学級経営や教科経営・分掌経営にあたっている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 各分掌会議を定期的実施し、学校評価の結果をもとに改善を図った。構成員の意識を高めることもできている。 	
学習指導	3	教育指導計画に基づき、授業改善に努め、基礎学力をつけている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 道徳の授業を全教員で担当する取組は教科化に向けて効果的であった。 各種学力調査では、ここ数年間、全国や県の平均を超える等、一定の成果が見られる。 金曜チャレンジテストはとても意義があるので継続していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳を全教員のローテーションで取り組んでいる。学習指導要領の改訂で担任以外でも可能になった。その取組は良いと思う。 金曜チャレンジテストは、東中学校独自の取組で、子供の実態も踏まえており、良い。
	4	生徒が自主的・実践的な活動ができるように、諸活動を通して指導している。	A	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の行事への取り組む姿勢や意識がとても前向きである。 生活委員での挨拶運動、環境委員の落ち葉掃き、保健委員や給食委員のキャンペーン等生徒の自主的な活動を教員がサポートして実現していると思う。 	
	5	授業規律を確立し、落ち着いた雰囲気の中で授業が展開されている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた授業が展開されている。 授業の始まりと終わりの挨拶が弱い。 	
生徒指導・教育相談	6	いじめをすることなく、生徒相互に尊重し合う学校生活を送れるような環境を作っている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 学校全体としてはたいへん落ち着いており、大きないじめも発生しなかった。 道徳にローテーション等、いじめの予防のための組織的に取り組んでいる。対応も素早くできた。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供たちの挨拶が立派である。 自己有用感を向上させる取組として校長の年度当初の考えとして表彰の機会を増やしたことは良かった。 この子を壇上に上げ、表彰し称賛を受けさせるためには、どのようにしたら良いのか、と教員に考えさせる意味でもこの取組は、良い。
	7	友達や教職員・来校者に進んで挨拶ができるように指導し、成果を上げている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 次第に良くなっているように思う。生徒が対策をよく考えているのが良い。 学年によって大きな差を感じる。挨拶強化週間があってもよい 	

	8	生徒が身の整理整頓や清掃活動に努めるよう指導し、効果を上げている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓や清掃活動に対して億劫に感じている生徒が多いので、やり方を指導する必要がある。 ・生徒会の呼びかけによるボランティア清掃の取り組みが定着してきた ・生徒用のロッカーが小さいため、整理整頓が難しい。
--	---	-----------------------------------	---	---

領域	No.	評価項目	自己評価		学校関係者評価
			評価	説明及び学校の考え	
健康教育	9	生徒の体力向上に向け、体育や部活動などに積極的に取り組んでいる。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動に進んで参加する教員が多い。指導できずとも、その場にいることが大切である。昨今部活動の在り方で色々と批判的な意見があふれているが、部活動を通じて身につく力や信頼関係等、得るものが大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動は心身の成長に大変効果的であると感じる。 ・最近の部活動の問題（活動時間・気温との関係）は難しいところではあるが、子供たちのためになる活動ができれば良い。 ・給食の中で子供たちの好きなメニューは不変なものであると感じた。
	10	栄養バランスのとれた食事と生活リズムの大切さを積極的に理解させている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・食育指導担当・養護教諭から効果的な掲示物や配布物が出ており成果が出ている。 ・子供を動かす集会在効果をあげている。 	
学習環境	11	落ち着いた学習環境づくりを組織的に進めている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイム前着席、朝読書が良い。 ・いろいろな所が古くなってきているわりに考え環境作りに努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世間ではITが普及している中で、学校でハードが足りないという現状は厳しい。もう少し充実できると良い。 ・市も財政難であると思うが、タブレットがせめて教員数確保できれば、授業もより活性化するのではないかと。
	12	教材備品を充実整備し、学習環境の充実を図っている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・各教室にモニターは必要である。同時に複数の教室で使用することで、授業内容の変更を余儀なくされたことがあった。 ・ソフトのインストールができないアイパッドを何とかしたい。 	
教職員の 資質向上	13	教職員の指導力向上に計画的・組織的に取り組んでいる。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・研修等で取り組んでいるので、向上はしてきているのではないかと。 ・指導力向上等の取組は、もっと行ってほしい。指導してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベテラン教員が、若手教員を指導する体制が確立できている。授業中、若手が生き生きと指導している姿が見られた。 ・学年単位で生徒指導等組織として対応できていてとても良いと思う。
	14	教職員の服務規律の確保に努めている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職による声掛けや指導、研修等で、教職員の意識化が図れている。 ・お互いに注意し合える雰囲気ができている。 	
家庭・ 地域との 連携	15	学校だよりや学年・学級通信・ホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題について情報提供している。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・たより関係は情報提供に努めている。ホームページの更新は給食だけでなく行事・部活動の成果も入れていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の環境整備や、防犯に町会も積極的に関わってほしい。地域の力を活用してほしいので、今後も遠慮なく声をかけてほしい。
	16	PTA 活動や地域活動を重視し、保護者、地域と連携・協力している。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA・地域の方々ご協力が色々な場面で見られる。 ・今年も地域の方が参加する学校応援団の環境ボランティアによる環境整備作業を実施し、学校・地域・家庭の連携が深まった。 	

*評価項目については各学校で領域ごとに項目を2～3設定する。